

LUS-2 用

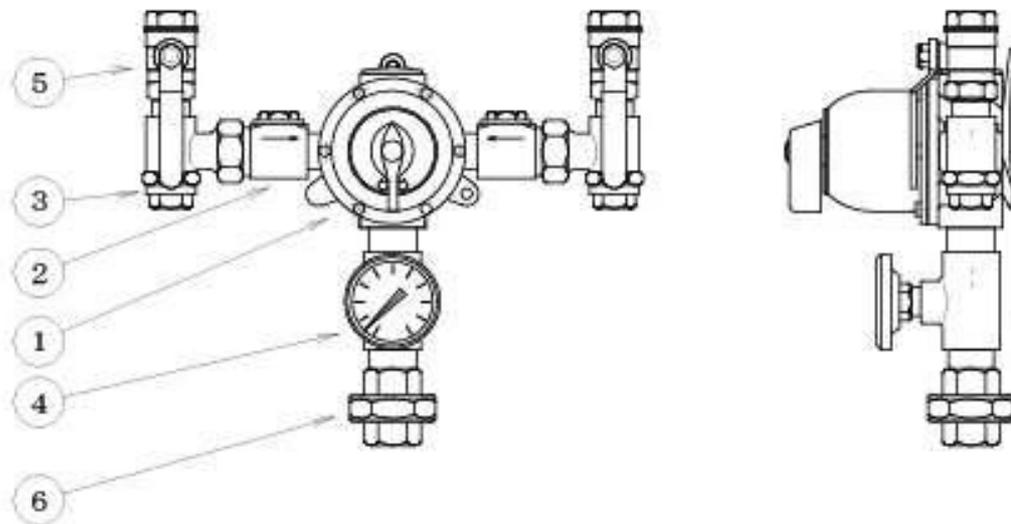
メンテナンス ガイド

ご使用中のユニットのメンテナンスについて、症状別にメンテナンス方法をご案内いたします。メンテナンスにつきまして、十分安全に配慮し行ってください。また、下記の点は特に注意して作業を行ってください。

⚠️ ユニット用メンテナンスバルブを閉にして下さい。

⚠️ ユニット内の残圧が残っていないか確認して下さい。

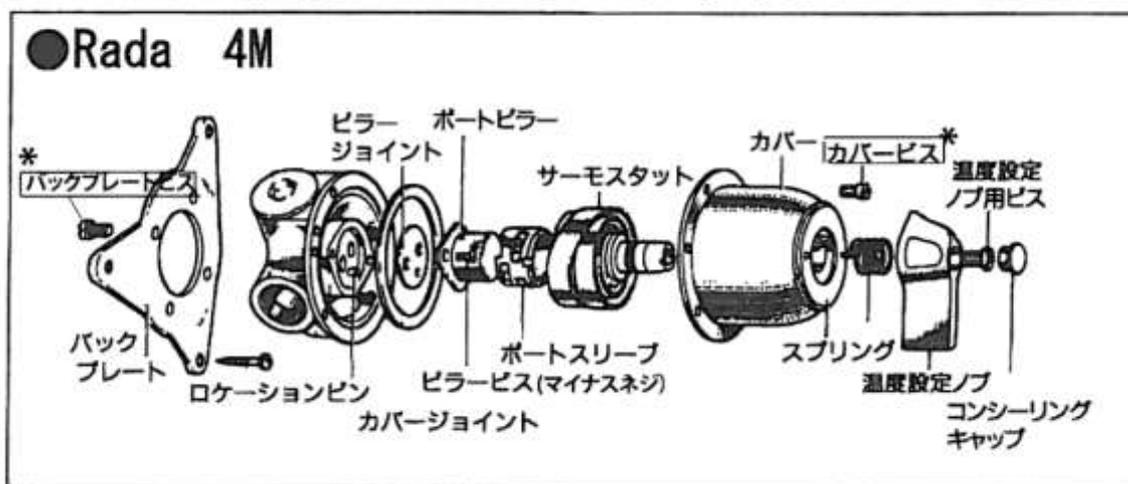
⚠️ 配管が高温になっている場合があります、ご注意ください。



5	ボールバルブ
4	温度計
3	ストレーナー
2	止弁
1	RAD A 4M
符号	名称

内部部品構造

***注:カバービス(6本)とバックプレートビス(4本)はポジドライブネジです。**



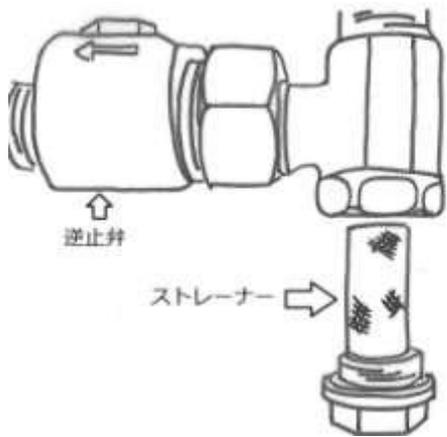
「RADA ミキシングバルブ」主要部品は3点で構成されています。

- ① 「サーモスタットアッセンブリ」は温水温度に感知し、給湯・給水の混合割合を制御する部品（ポートピラー&スリーブアッセンブリ）を動かす部品です。
- ② 「ポートピラー&スリーブアッセンブリ」は、給湯と給水の混合割合を制御する部品です。（上記アッセンブリは、ピラーとスリーブの2点で構成されています。）

「ポートピラー&スリーブアッセンブリ」は表面にテフロンニッケルコーティングを施し、対摩耗性・摺動性に優れていますが、長年のご使用で「ピラー」と「スリーブ」の隙間が大きくなると混合割合を制御できなくなります、また「サーモスタットアッセンブリ」も損耗することは避けられません。

しかしこれらの部品を交換することにより「RADA ミキシングバルブ」は初期の性能を回復することができます。

日常点検

	定期点検事項	対処
①	給湯圧力・給水圧力の確認 ☆定期的に点検ください。	ご使用条件から外れている場合は、調整してください。
②	ストレーナーにゴミ等が詰まっ ていないか？ ☆定期的に点検ください。	プラグを外し、中のスクリーンを清掃又は交換をしてください。 

目次

- 手順1・・・サーモスタットアッセンリー取り外し方法。
- 手順2・・・サーモスタットアッセンブリー組立方法。
- 手順3・・・最高温度設定方法。
- 手順4・・・ポートピラー&スリーブアッセンブリー確認方法。
- 手順5・・・ポートピラー&スリーブアッセンブリー交換方法。
- 手順6・・・逆止弁作動確認の方法・交換方法。

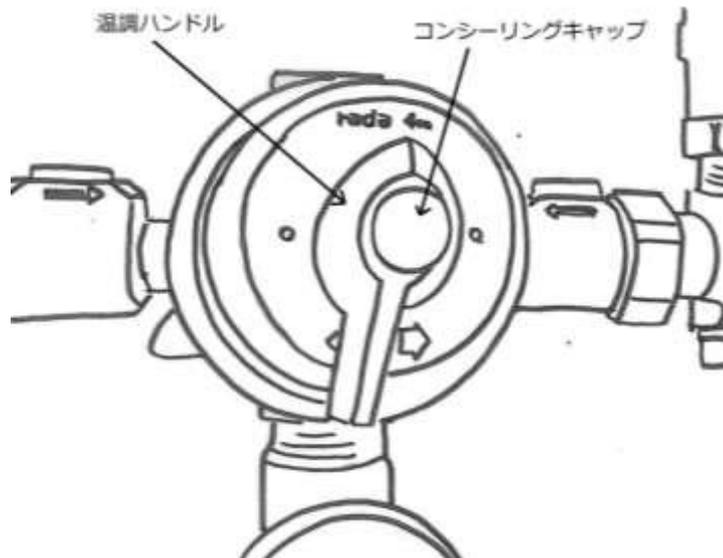
故障診断

	症状別項目	メンテナンス内容	参照手順
①	温調ノブ部分から漏れがある。	・漏れがある場合は、スピンドルシール交換が必要です。	手順 1～3 (P5～P7)
②	温調ノブが動かない。	サーモスタットアッセンブリーのスピンドルシールの固着か内部部品の固着があります。	手順 1～3 (P5～P7)
③	希望の温水温度が得られない。	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレーナーのつまりの確認をして下さい。 ・供給条件を確認して下さい。 ・最高温度の再設定をして下さい。 ・内部部品固着又は劣化の可能性があります。内部部品の清掃又は交換して下さい。 	手順 1～5 (P5～P9)
④	希望の温水量が得られない。	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレーナーのつまりの確認をして下さい。 ・供給条件を確認して下さい。 ・内部部品固着又は劣化の可能性があります。内部部品の清掃又は交換して下さい。 	
⑤	温調ノブを右、左に動かして、温水温度を変えることが出来ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレーナーのつまりの確認をして下さい。 ・内部部品固着又は劣化の可能性があります。内部部品の清掃又は交換して下さい。 	
⑥	給水側の配管が熱くなったり。給湯側の配管が冷たくなっている。	・逆止弁の逆流の可能性があります。	手順 6 (P10)
⑦	適温になるのに時間がかかる。	・逆止弁の逆流の可能性があります。	
⑧	温度計が正しい温度を示さない。	・温度計を交換して下さい	

手順 1

・サーモスタットアッセンブリー取り外し方法

(サーモスタットアッセンブリー交換時・温調ハンドル付近からのもれ・温調ハンドルが動かない場合など)



①コンシーリングキャップ（はめ込み式）を外して下さい。

②温調ハンドルビスを外し、温調ハンドルを取外して下さい。
(カバーと温調ハンドルの間にスプリングがあります。跳ねないように注意して下さい。)

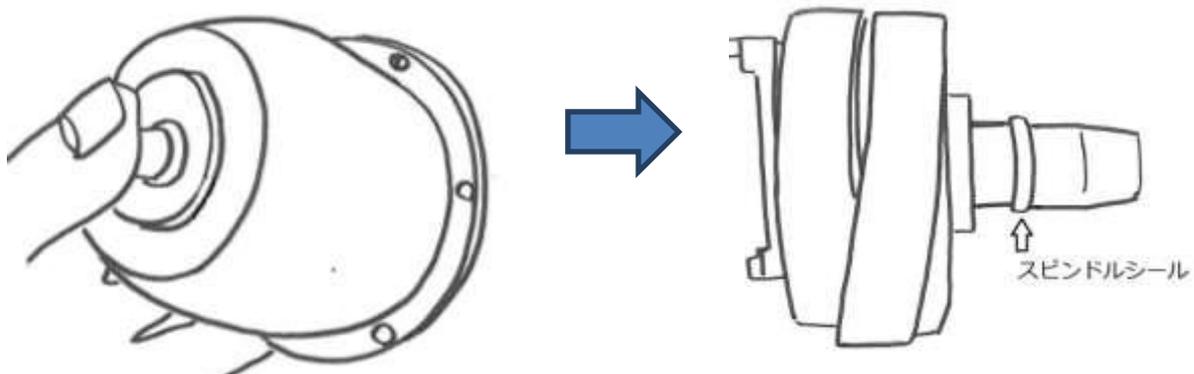
③カバービスを外しカバーを取り外して下さい。

④カバーからサーモスタットアッセンブリーを内側に押し出して外して下さい。
※スピンドル部から漏れている場合は下記の手順にてスピンドルシールを交換して下さい。

サーモスタットアッセンブリーのスピンドルシールを外し、新しいものと交換して下さい。

(この時カバーのスピンドルシール当たり面に汚れや腐食が無いかご確認ください。)

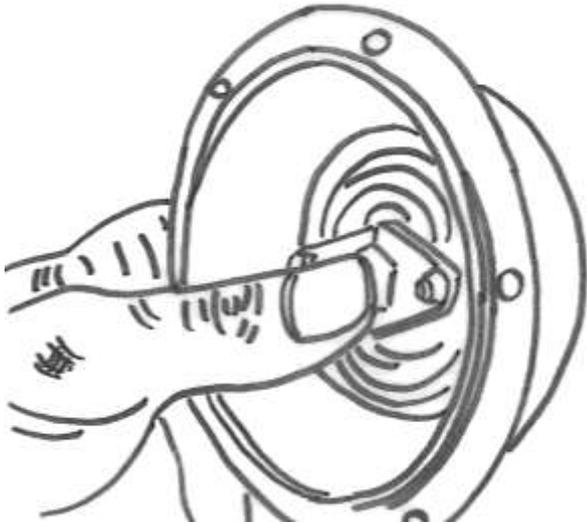
※スピンドルシールには、シリコン製グリスを適量塗布して下さい。



手順 2

・サーモスタットアセンブリーの組立方法

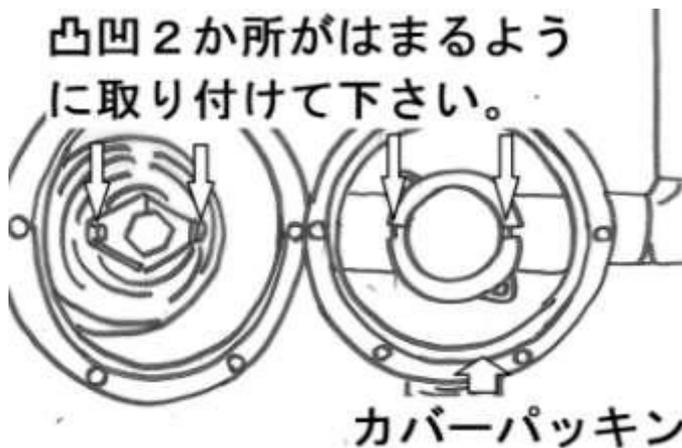
(サーモスタットアセンブリーのスピンドルシール交換・サーモスタットアセンブリー交換時など)



①カバーの内側からサーモスタットアセンブリーを突き当たるまで押し込んでください。

(この時、スピンドルシール部にシリコングリスを適量塗布して下さい。)

凸凹2か所がはまるように取り付けて下さい。



②古いカバーパッキンを残渣が残らないよう完全に取り除き、新しいパッキンに取付けてください。サーモスタットの2か所の凸とポートピラー&スリーブの2か所の凹みのはまる様にカバーをボディに取り付けて下さい。

そして、カバービスを均等に締め付けて下さい。

手順 3

・最高温度設定方法

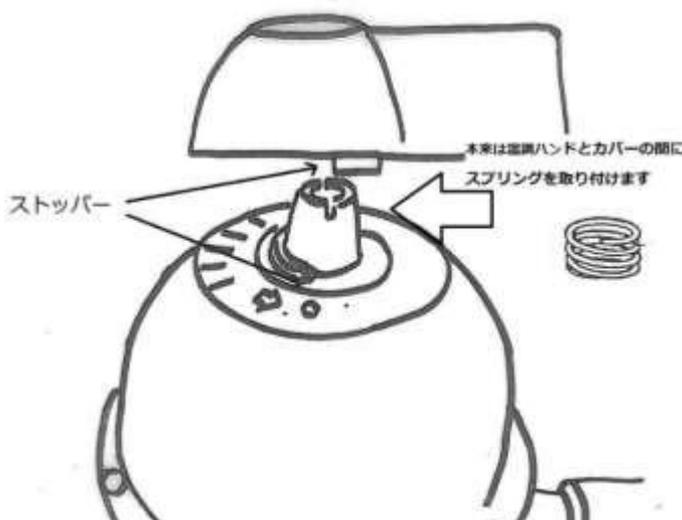
(内部部品交換後の温度設定時又は最高温度再設定)

※間違って温調ハンドルを高温側に操作しても高温が出ることがない温度です、通常運転の設定温度ではありません。



①スピンドルの切欠きにマイナスドライバーなどで、反時計方向に回した後、(低温側)温水を出して下さい。

②温水を出しながら必要な最高温度が得られるまでゆっくりと時計方向に回して下さい。



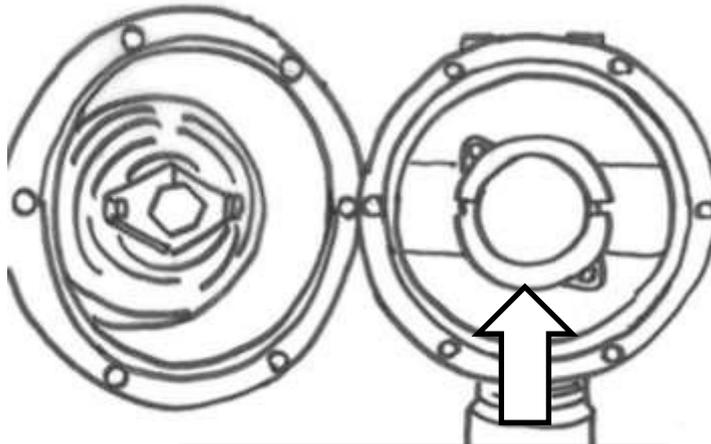
③温調ノブにスプリングをはめ込み、スピンドルが回らないように注意しながら、温調ノブの裏側にあるストッパー(でっぱり)とカバー側にあるストッパー(でっぱり)にぶつかって右に回らない位置で温調ノブを固定してください。

④その後何度か温調レバーを操作し適切な温度になっていることをご確認ください。

手順 4

・ポートピラー&スリーブアッセンブリー確認方法。

(温調ハンドルが動かない・希望する温水温度・温水量が得られない場合)

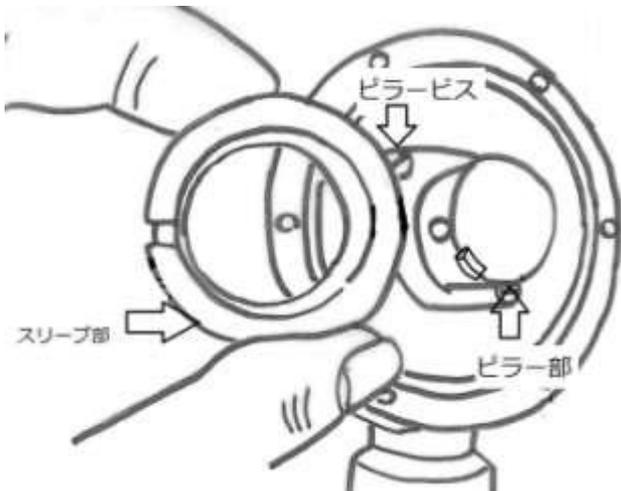


外側のリング状の部品(ポートスリーブ)
を動かし確認して下さい。

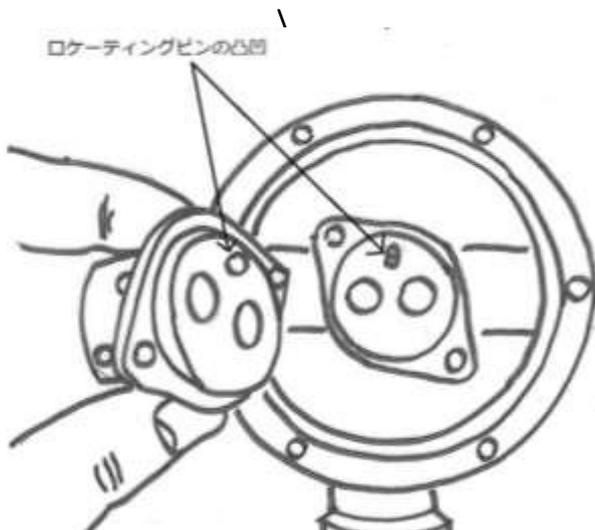
- ①「手順1」の通りカバーを取り外し「サーモスタットアッセンブリー」にスケールの付着や破損がないか確認して下さい、スケール付着がある場合は清掃もしくは交換をして下さい。
- ②ポートピラー&スリーブアッセンブリーが軽く約15度の範囲(ストッパーの範囲内)で動くことを確認して下さい、動きが悪い場合は柔らかい布で清掃してください。
それでも動きが悪い場合や、まったく動かない場合隙間が大きくなっている場合は交換して下さい。
(正常品はほとんど「ガタつき」はありません。)

手順 5

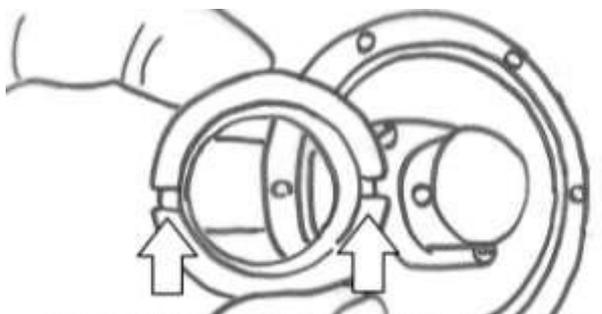
・ポートピラー&スリーブアッセンブリー交換方法。



- ①手順1の順序でカバーを外して下さい。
- ②ポートピラー&スリーブアッセンブリーのスリーブ部を外して下さい。そしてピラービス（2か所）を外しピラー部外して下さい。ボデーとピラーの間にあるピラージョイントを新しいものと交換して下さい。
（この時古いピラージョイントの残渣が残らないように取り除いて下さい。）



- ③ボデー側にロケーティングピンと新しいピラー部裏側にある凹みに合わせてピラー部を差し込みピラービス（2か所）を均等に締めて下さい。

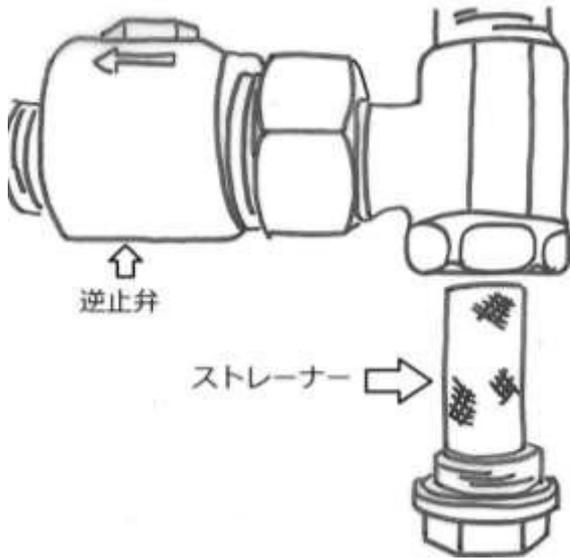


2か所の切欠きが手前にくるようにセットして下さい。
サーモスタットアッセンブリーの爪がはまります。

- ④スリーブ2か所の凹みが手前に来るようにピラー装着し約15度の範囲で回転するか確認して下さい。
- ⑤「手順2・手順3」の順番で組立最高温度設定を行って下さい。

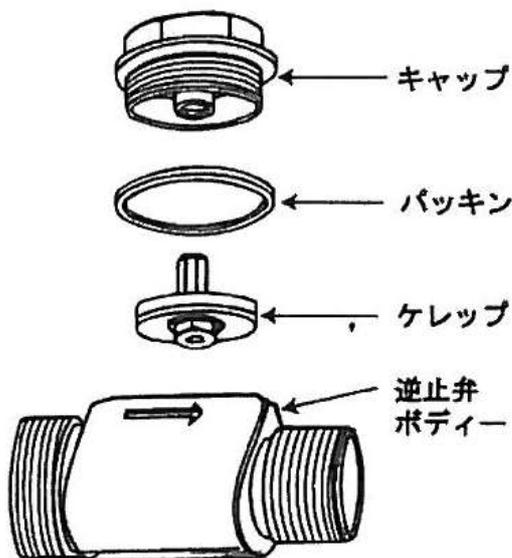
手順 6

・ 逆止弁の逆流確認方法。



- ①給湯・給水のメンテナンスバルブを閉めユニット内の残圧を取り除いて下さい。
- ②ストレーナーのキャップを片側のみ外して下さい。
- ③温水出口のバルブを閉じて下さい。
- ④外したキャップの反対側のメンテナンスバルブを少しずつ開けてください。
- ⑤全開にしても外したストレーナーから漏れ出さなければ、逆止弁機能は正常です。

・ 逆止弁の分解方法と交換方法。



- ①給湯・給水のメンテナンスバルブを閉めユニット内の残圧を取り除いて下さい。
- ②逆止弁部のキャップを外し内部ケレップと弁座の汚れを柔らかい布などで清掃した後、逆流の確認をして下さい。
- ③逆流が解消されない場合は、ケレップの交換又は逆止弁本体の交換をして下さい。

ホームページQRコード



〒561-0817 大阪府豊中市浜 2-10-3
TEL.06-6336-0321 FAX06-6336-1529
<http://www.japan-leonard.co.jp>



有限会社 北海道レオナード	〒004-0002 札幌市厚別区厚別東2条5-24-8 TEL: 011-898-1096 FAX: 011-898-1107
有限会社 オーク技研	〒041-0837 北海道函館市陣川町2-6-8 TEL: 0138-56-1131 FAX: 0138-56-1187
株式会社 東京レオナード商会 浦和センター	〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀3-23-11 TEL: 048-866-0711 FAX: 048-866-2160
株式会社 東京レオナード商会 東京営業所	〒170-0011 東京都豊島区池袋本町1-17-4-203 TEL: 03-5952-5788 FAX: 03-5952-5586
株式会社 東京レオナード商会 東北営業所	〒989-2411 宮城県名取市本郷字大門25-18 TEL: 022-384-8305 FAX: 022-384-8306
株式会社 横浜レオナード商会	〒224-0054 神奈川県横浜市都筑区佐江戸町235番地 TEL: 045-507-6181 FAX: 045-507-6182
株式会社 中部レオナード	〒454-0997 愛知県名古屋市中川区万場4-815 TEL: 052-526-2030 FAX: 052-526-2031
株式会社 日本レオナード商会 福岡事務所	〒815-0032 福岡県福岡市南区塩原1-23-4-103 TEL: 092-511-2733 FAX: 092-553-2313
本装置の取り扱いに関して不審点、不明点がありましたら、どうぞ遠慮なく御連絡下さい。	
サービスコール ☎0120-71-0321	